

西山和宏くんからの便り

忠犬ハチ公と上野博士像の除幕式



今日は忠犬ハチ公が死んだ 1935年3月8日 (満11歳没) からちょうどハチ十年 (80年) にあたるそうです。

それを期して、ハチ公の飼い主であった上野栄三郎博士の勤務先であった東京大学農学部構内 (文京区) 本日、ハチ公と上野博士像の除幕式が行われました。

因みに、この像は寄付金1,000万円で作成されたそうです。

渋谷のハチ公像に、なんとなく親近感を抱くのは、それが鹿児島県の西郷像を作成した安藤照 (てる) の手によるからです。安藤は鹿児島市出身で、現在、鹿児島市立病院北東角に誕生碑があるそうです。

初代のハチ公像戦争のための金属供出で、終戦前日の8月14日に溶解され機関車の一部にされました。

戦後昭和28年、安藤照の息子、安藤士 (たけし) によって、2代目のハチ公像が作成されました。